

感染症の流行・発生状況について
2026年第36週(8月31日～9月6日)診断分

● 県全体の警報・注意報

警報	なし
注意報	インフルエンザ

● 各保健所の警報レベル・注意報レベル

警報レベル	注意報レベル
南部:手足口病 宮古:水痘	南部:インフルエンザ 中部:インフルエンザ 八重山:インフルエンザ

● 2026年第36週 南部保健所管内の全数報告について ※先週までの訂正追加報告も含む

《二類感染症》 ・結核:3件	《五類感染症》 ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症:1件 ・侵袭性インフルエンザ菌感染症:1件
-------------------	---

● 南部保健所からのお知らせ

「手洗い」、「咳エチケット」、「換気」等の感染予防策の実施にご協力よろしくお願いします。

1) インフルエンザ

厚生労働省が令和8年第34週においてインフルエンザの報告数が定点あたり流行開始の目安である1.00を上回り、流行入りしたと発表がありました。沖縄県全体では第36週で定点あたり10.34人(報告数455人)で注意報発令基準の定点あたり10を超え今シーズン初の注意報が発令されました。南部保健所管内においては第35週から県内でいち早く注意報発令され、第36週においても定点あたり13.17人(報告数158人)注意報発令継続中です。

インフルエンザの感染防止には「手洗い」「咳エチケット」「換気」「予防接種」が有効です。定期接種のついでには各市町村の情報を参照ください。

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006385/1006388.html>

2) 手足口病

全国的に手足口病が流行しております。本県においても報告数が増加しており、令和8年第28週(7月日～12日)から5.29人(定点医療機関24か所、報告数127人)となり、警報発令基準の5.00人を超え、約2年ぶりの警報発令となりましたが、第36週目で警報発令が解除となりました。南部保健所管内では一週遅れて第29週から警報発令となり、第36週も3.00人(報告数18人)で引き続き警報発令中です。

手足口病流行状況について

https://www.pref.okinawa.lg.jp/_res/projects/default_project/_page/_001/040/801/20260717teashikuchiyou.pdf

・手足口病は幼児を中心に流行する感染症です。

・咳、くしゃみによる飛沫感染、水疱・便に含まれるウイルスとの接触感染、糞口感染で感染します。

・3～5日間の潜伏期間を経て、口の中や手足等に水疱性の発疹がみられます。発熱を伴う場合もあります。有効な予防薬やワクチンはありません。症状がおさまった後も、比較的長い期間、患者の便にウイルスが含まれているので、特に保育園などの乳幼児の集団生活施設では注意が必要です。

こまめな手洗いを心がけてください。

3) 麻しん(はしか)

県内では今年2例の麻しんの報告がありました。

全国的に麻しんが発生しております。旅行先の感染状況を把握しましょう。自身のワクチン接種回数を確認し、MRワクチン定期接種年齢のお子様(1歳、小学校入学前の1年間)は早めに接種しましょう。

発熱、長引く咳など体調不良時には、かかりつけ医に相談、受診もしくは、受診医療機関に迷う場合は、「おきなわ#7119電話相談」(#7119 若しくは 098-866-7119)へご相談ください。

沖縄県全体報告数

疾病名	定点区分	33週	34週	35週	36週	36週
		8/10	8/17	8/24	8/31	(定点あたり報告数)
インフルエンザ	インフルエンザ	127	195	374	455	(10.34)
咽頭結膜熱	小児科	16	11	9	10	(0.42)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	17	30	23	22	(0.92)
感染性胃腸炎	小児科	104	97	98	111	(4.63)
水痘	小児科	3	5	3	4	(0.17)
手足口病	小児科	49	58	48	39	(1.63)
伝染性紅斑	小児科	0	0	1	1	(0.04)
突発性発疹	小児科	7	10	9	11	(0.46)
ヘルパンギーナ	小児科	8	12	15	16	(0.67)
流行性耳下腺炎	小児科	1	1	0	1	(0.04)
急性出血性結膜炎	眼科	1	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	20	23	21	16	(1.78)
細菌性髄膜炎	基幹	1	0	0	1	(0.14)
無菌性髄膜炎	基幹	1	0	2	2	(0.29)
マイコプラズマ肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	62	39	22	21	(0.88)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	2	(0.29)
COVID-19	COVID-19	60	64	59	51	(1.16)

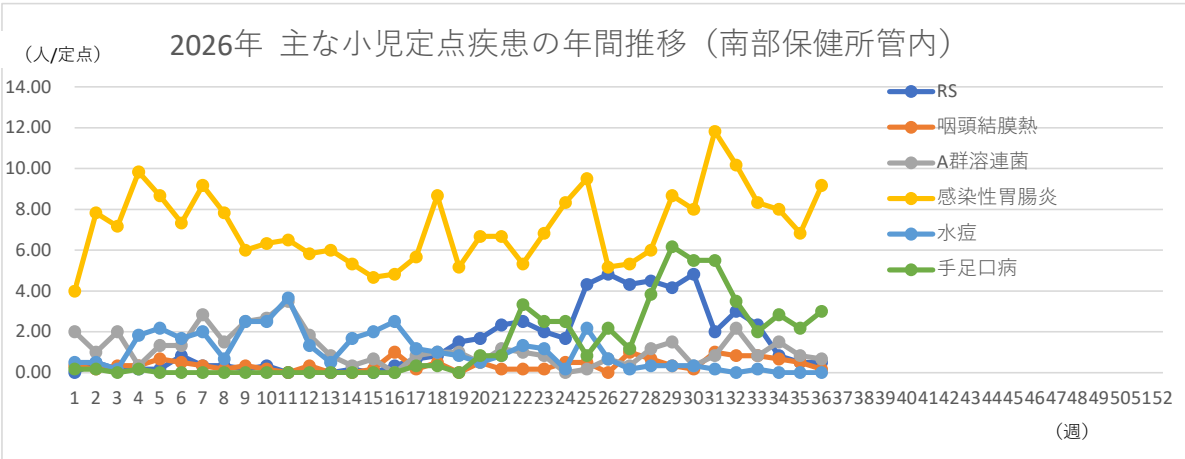
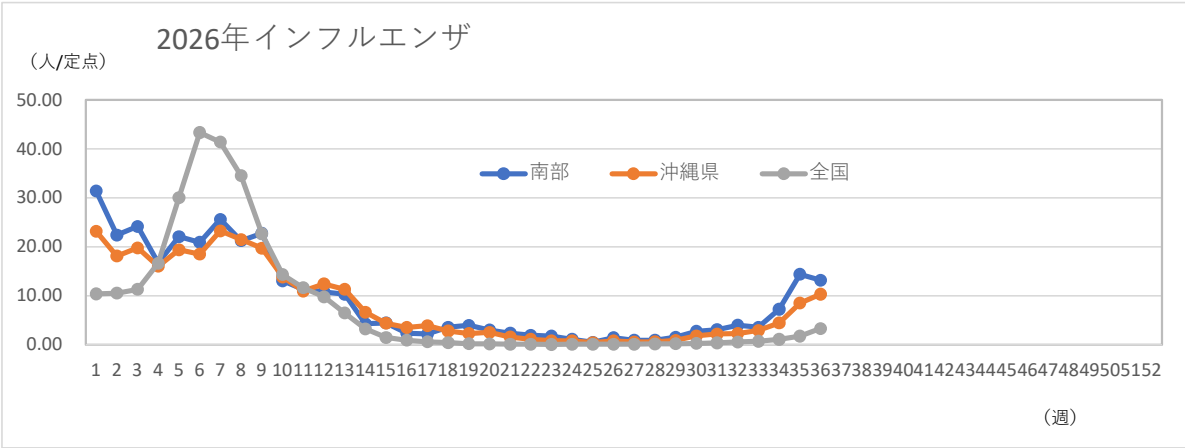
南部保健所管内報告数

33週	34週	35週	36週	36週
8/10	8/17	8/24	8/31	(定点あたり報告数)
43	87	173	158	(13.17)
5	4	3	1	(0.17)
5	9	5	4	(0.67)
50	48	41	55	(9.17)
1	0	0	0	(0.00)
12	17	13	18	(3.00)
0	0	0	0	(0.00)
3	1	5	3	(0.50)
4	5	8	10	(1.67)
1	0	0	0	(0.00)
0	0	0	0	(0.00)
15	16	16	11	(3.67)
0	0	0	1	(1.00)
0	0	1	0	(0.00)
0	0	0	0	(0.00)
0	0	0	0	(0.00)
14	5	3	3	(0.50)
0	0	0	0	(0.00)
13	22	24	16	(1.33)

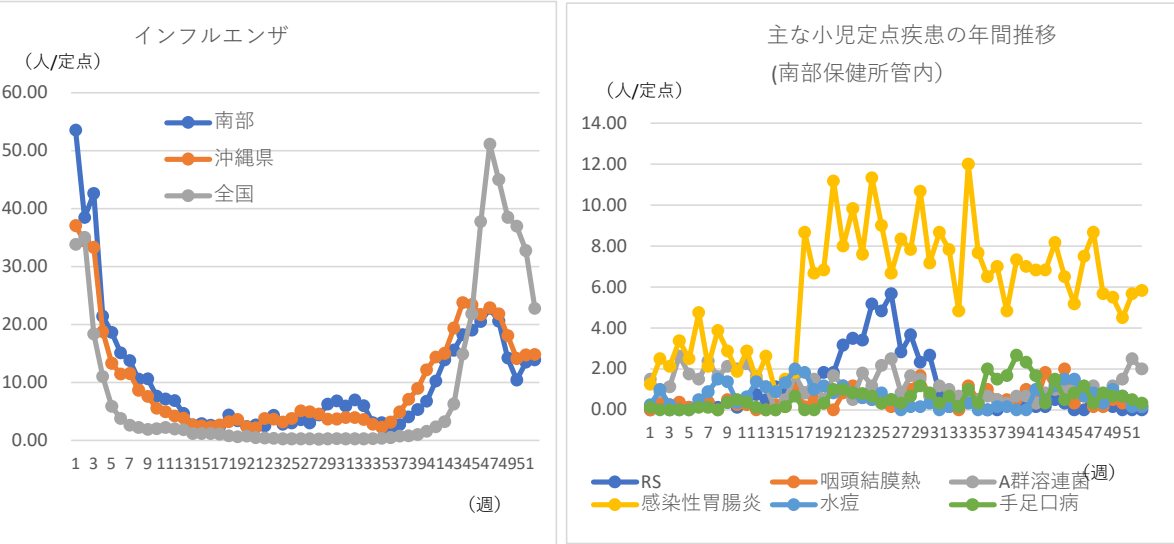
警報

注意報

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。



【参考】2025年 感染症動向調査年間推移（インフルエンザ・主な小児定点疾患）



【2026年 第36週 南部管内集団発生状況】

介護施設	1	件
障がい者施設	1	件
医療機関	1	件
保育園・学校等	4	件